

経営協議会学外委員からの主な意見等への対応状況（平成17年度）

経営協議会	学外委員からの主な意見等	意見等への対応状況
<p>第6回経営協議会 (平成17年11月22日開催)</p>	<p>報告された「公募型競争的プログラムの採択状況について」に関連し、女性研究者の育成に強い熱意を持つ先生も多いことから“女性”と“科学”を強く打ち出して宣伝すべき。</p>	<p>男女共同参画推進室(平成17年11月新設)において検討を行い、「平成18年度科学技術振興調整費の女性研究者支援モデル育成」プログラムへ、標題「生涯にわたる女性研究者共助システムの構築」として申請を行った(平成18年度新規採択)。また、内閣府が実施する「平成18年度チャレンジ・キャンペーン～女子高校生・学生の理工系分野への選択～」への協力について検討を行い、本学も共催団体として参加することを決定した。</p> <p>なお、平成17年度には、「魅力ある大学院教育」イニシアティブに「生活環境の課題発見・解決型女性研究者養成」が採択されている。</p>
<p>第7回経営協議会 (平成18年3月3日開催)</p>	<p>新規事業の実績を数多く行うことも考えられるが、今まで行っていた事業について、地域連携などの新しい視点を考えていけばどうか、との意見。</p>	<p>平成17年度実績においては、大学と社会との密接な連携・協力について総合的な施策を策定し、その実施に関して中心的な役割を果たす「社会連携センター」を設置した。また、予算配分においても地域貢献事業経費(6,100千円)を措置した。また一方、教育・研究面においては、地域貢献事業成果の第1号として「奈良町セミナーハウス」を開設した。これは、空家活用の先進的・シンボリック事例となり、地域住民との多様な交流活動の拠点となることが期待され、既に公開講義・講演会などを実施している。次に、地域貢献事業(6,100千円)として、次の8事業を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「万葉故地のデータ化と歴史的景観保全事業」 ・「奈良地域歴史的文化財デジタルアーカイブ」

		<ul style="list-style-type: none">・「まちづくり支援事業」・「水資源及び生物資源の保全を基礎とした農山村活性化事業」・「地域女性リーダー育成事業」・「健康なら21Stepアップ事業」・「子どもたばこゼロプロジェクト」・「奈良女子大学サイエンス・オープンラボ 奈良を理科・数学(算数)大好き日本一に」
--	--	---